

野外調理（焼きマシュマロ）のてびき

福岡県立英彦山青年の家

1. 実施可能な人数（指導者含む）

約100名（実施方法によりそれ以上の人数も対応可能です。ご相談ください。）

2. 野外調理の流れ（所要時間30分）

- 1 食材（食堂）の受取
- 2 活動場所に移動し班ごとに着席
- 3 手順の確認、活動上の諸注意【青年の家職員】
- 4 竹串にマシュマロを刺す
- 5 火を起こし、マシュマロを焼く
- 6 焼きあがりしだい食べる
- 7 灰の処理を行い、かまどの点検をうける【指導者→青年の家職員】
- 8 分別後ゴミを処理する

3. 荒天により野外での活動ができない場合

- ☐ 焼く活動は、ピザ釜場もしくは軒下で簡易かまどを使って実施します。
- ☐ 火おこしを行わない場合は、ガスボンベを使ってバーナーで焼きます。
※ガスボンベは持参



4. 材料詳細（1袋280円）

マシュマロ	約20個
-------	------

5. 団体持参物

必要分				
				
☐ 竹串	☐ 回収用 ゴミ袋	☐ ガムテープ (ゴミ袋設置用)	☐ 軍手 ※滑り止めが ついていないもの	☐ 手指消毒用 アルコール

所要時間 約0.5時間（説明～片付けまで）

6. 青年の家 貸出物品

簡易かまど / うちわ

7. 留意点

- ☐ 活動時間は0.5時間が目安ですが、実施人数や実施方法によって活動時間が変わってきます。
青年の家職員と事前に十分な打合せを行って、ゆとりのある計画を立ててください。